



# ダブリン、エネルギーを考える

## アイルランド・ダブリン

### 要約

「Think Energy」は、2つの面で連携したエネルギー効率化を推進している。それは、人々がエネルギー使用について賢い選択ができるように情報を提供すること、そして省エネをめぐる文化を変えることである。この事例研究では、ダブリンの市民局での1年間のキャンペーンと、公共図書館に「省エネキット」を恒久的に設置する取り組みを取り上げている。

### 📌 キャンペーン

ヨーロッパでは、建物が総エネルギー消費量の40%以上を占めており、利用者の行動がそのかなりの割合を占めている。多くの人が省エネの重要性を認識している一方で、どこを大きく変えればよいのか、理解が不足している場合もある。1997年にダブリン市がエネルギーパフォーマンス目標の達成を支援するために設立したエネルギー機関であるCodemaは、2013年6月から2014年6月までの1年間、ダブリン市オフィスでのエネルギー使用を削減するための情報キャンペーンを実施した。

一年を通して新鮮さと魅力を維持するために、キャンペーンは季節に応じた素材や活動を用いた。ハロウィンには、人気のあるホラー映画のタイトルを使用した省エネに関するメッセージをポスターで宣伝した。クリスマスには、キャンペーンをより家族向けにし、社員の子供たちに省エネをテーマにした塗り絵コンテストに参加してもらった。子供たちに参加してもらうことで、親たちの関心を集めた。

このキャンペーンでは、世界初のカーボンニュートラルな消防署を設立した地元の消防士をはじめとする興味深いプレゼンターを招いて、ランチタイムのエネルギートークも定期的開催された。

また、2日間にわたる大規模なエネルギーイベントでは、数千ワットの発電がどれほど大変なものかを示す「エネルギーバイク」などのインタラクティブなブースが設置された。

「エネルギー大使」がキャンペーンの成功の鍵を握っていた。各部局から1名が、自分のオフィス内でエネルギーチャンピオンとして活動することになった。このようにして、このテーマに熱心に取り組んでいる者が、模範となるような行動を示し、友好的に主張することで、他のスタッフにも広めていくことができたのである。EUが資金を提供しているBUILDSMARTプロジェクトで開発されたエネルギー大使のサポートマニュアルは、これらの大使を準備するのに役立った。



市民の意識向上

© Codema

## ダブリン



人口(2018) :  
544,107

面積 :  
115 km<sup>2</sup>

首長誓約署名年 :  
2009

CO<sub>2</sub>排出削減目標 :  
2030年までに  
40%減

このキャンペーンは当初、エネルギー使用量を5%削減することを目標としていた。節約されたキロワット時数で行動の変化を定量化することは常に困難であるが、プロジェクト中に行われたモニタリングでは、1年後には市オフィスのエネルギー消費量が13%減少していることがわかった。しかしながら、この期間中にエネルギー設備のアップグレードが行われたことにも注意することが重要である。

## 家庭用エネルギー節約キット

キャンペーン期間中、Codemaは、家庭のエネルギー使用をよりよく理解し、改善するための様々なツールが入った「家庭用エネルギー節約キット」の小箱も開発した。

ダブリン市議会は、このキットを市内の図書館に置いた。人々は図書館から本を借りる時と同じようにキットを借りることができる。人々はキットを家に持ち帰り、ツールを使って毎日どれだけのエネルギーを使用しているか、消費量を減らすために何ができるかを知ることができる。このスキームは非常に人気があったため、すぐにダブリンのすべての公共図書館に導入され、現在ではアイルランドの他の都市や地域にも拡大されている。

2017年から2018年にかけて、Codema、アイルランド持続可能エネルギー庁（SEAI）、M.CO、ダブリン市議会の公共図書館が一丸となって、地元の図書館やオンラインでユーザーが記入したアンケートを通じて、家庭用省エネキットのユーザーからのフィードバックを収集・分析した。

この期間中、図書館の利用者、地方自治体の職員、SEAIの「持続可能なエネルギーコミュニティ」プログラムの関係者など、キットの利用者から合計250件のアンケートを収集した。

これらの調査では、圧倒的多数の参加者がキットを好意的に利用していることが明らかになった。調査回答者の86%が、キットを使って「家庭でのエネルギーの使い方について考えさせられた」と答えている。

参加者の半数以上が、キットを借りた経験後に行動を起こそうと考えていると報告した。60%が「家のアップグレードについて考えさせられた」と答え、51%が「電化製品のアップグレードについて考えさせられた」と答えている。インタビューやフォーカスグループでは、キットの利用後も行動の変化を継続し、エネルギーのアップグレードに投資している人がいるという逸話的証拠が示された。

### 重要データ

1年後に**13%**のエネルギー消費量の削減

アイルランドの**67**の図書館が省エネキットをストックしている。

調査回答者の**86%**が、家庭用省エネキットを使用することで、「家庭でのエネルギーの使用方法について考えるようになった」と回答している。



### プロジェクトの資金調達

- **資金源** : Codema, SEAI 全アイルランド図書館ネットワーク
- **総額** : 家庭用省エネキット一つ生産につき250ユーロ

### 役立つリンク

- ▶ <https://www.codema.ie/services/energy-awareness>
- ▶ <https://smartcities-infosystem.eu/content/scis-podcast-epi-sode-3-behaviour-change>



### 問合せ

プロジェクトの詳細の問合せ先: Suzanne Fitzpatrick, Codema, communications manager  
[suzanne.fitzpatrick@codema.ie](mailto:suzanne.fitzpatrick@codema.ie)